



一中だより

令和6年1月22日 No.12
文責：北村

第3学期がスタートしました。どの生徒も、長い休み明けと思わせないようなしっかりとした生活ぶりでした。このように、いつもと変わらない生活ができることに感謝の気持ちでいっぱいになりました。でも、今年度は元日に大きな災害が発生しました。能登半島、石川県とその周辺では、今この瞬間も多くの方が悲しみと苦しみの中、辛い生活を送っていらっしゃるかと思うと心が痛みます。1日でも早く、通常の生活が送れるようになることを祈るばかりです。

さて、保護者の皆様には、12月上旬に学校評価アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。この結果を基に、これまでの学校運営を振り返り、全職員でよりよい一中を築いていきたいと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

学校評価アンケートの結果

ア：あてはまる イ：少しあてはまる ウ：少しあてはまらない エ：あてはまらない オ：わからない

		ア+イ	ウ+エ	オ
1	学力向上	63.7	32.8	3.5
2	授業がわかりやすく楽しい	75.5	17.5	7.0
3	読書に興味	49.3	48.6	2.1
4	進路・職業・生き方の指導	52.5	24.4	23.1
5	あいさつができる	78.4	11.8	9.8
6	いじめをなくす	59.2	14.0	26.8
7	ルール・規範意識	75.5	11.9	12.6
8	清掃活動	80.5	6.9	12.6
9	部活動に意欲的	71.4	19.5	9.1
10	行事に主体的	94.4	2.8	2.8
11	事故防止・健康安全	73.5	15.3	11.2
12	施設整備・安全な環境	79.1	6.2	14.7
13	ホームページや学校だより・学年だより	79.8	16.0	4.2
14	小中一貫教育	32.9	37.0	30.1
15	PTA活動	58.4	18.4	23.2
16	緊急時の連絡・指導	70.7	18.1	11.2
17	学力・学習の評価	77.5	13.3	9.2
18	教職員への相談	84.7	11.1	4.2

3 読書について
読書に対する興味の有無が、ほぼ50%ずつという結果でした。学校では、登校後、朝の会前に読書の時間を設けています。また、県の事業「みんなにすすめたい一冊の本」も活用しており、今年度もたくさんの生徒が県知事賞(3年間で100冊以上読書)や県教育長賞(年間50冊以上読書)をいただいています。身の回りに電子機器が溢れ、活字離れが心配されていますが、実際に本を手に取り、そこから知識を得たり、豊かな感性を育むことができるようにしていきたいと思います。

14 小中一貫教育について
「わからない」と回答された方が多かった項目でした。学校としては、朝、学区内の小学校に赴き小学生と共にあいさつ運動をしたり、中学生の総合的な学習の発表会を、6年生に向けても発信したりするなどの活動をしてきました。保護者の方々には、なかなか実感していただく機会がなかったかと思います。この活動は、HPでも紹介しておりますが、学校だよりや学年だよりなどでも紹介していきたいと思います。

10 行事に主体的
行事は、生徒たちを心身ともに大きく成長させてくれます。コロナ禍で実施できなかった時期を経て、新しい内容を検討しながら再開しているところですが、生徒の意欲的な参加姿勢が多く場面で見られました。教職員も、その必要性を再確認しているところです。保護者の方々から、このように評価していただけて大変うれしく思います。

「よりの言葉がいち中」の視点を、さの建設的なご意見、教職員への励みやサポートは、担任等により対応してまいります。また、その他の、いくつもの意図がある内容について掲載いたします。

「前回の授業も、この授業も、参観に参りました。ICT機器を使ったり、話し合ったり、動きまわったり、飽きさせない工夫がされていて、楽しませて頂きたいです。どの先生の授業も、このような授業ならよいと思います。」

【教職員の励みとなるように、意見、ありがとうございす。これか、校内研修や他校への授業参観のなみと通して、意、教、職、員、の、授、業、力、向、上、に、努、め、て、い、き、ま、す。

と？ 学生が 中学。 すでに。 まうで。 てど。 し。 隠れ。 えい。 見。 思。 が。 と。 め。 じ。 い。 べ。 の。 い。 つ。 の。 も。 で。 を。 ろ。 力。 こ。 る。 と。 え。 い。 考。 な。 を。 ら。 事。 か。 物。 分。 ち。 が。 立。 生。 に。 場。 立。 の。 の。 手。 相。 手。 ば。 っ。 不。 成。 な。 も。

全講まいあ
活をい思がす
生組でいとま
校取ん辛こり
学な励てゐい
うにれなま
とより遅にて
なるくが気め
トれづ応か努
一ら係対何う
ケけ関、てよ
ンつ間く見る
アに人しらす
の身る難か決
回をえに方解
1勢添常のに
に姿り非者期
月い寄は護早
、なにと保
動さ心こ。い
活許のるんさ
トをちすせだ
一めた見まく
ポじ徒弑り絡
さい生にあ連
ア、ら期くこ
ピいか早なに
やな段を少校
徳の普めも学
道め、じすに
、じたい一ぐ
動いま、ケす
活、もう、
ち部てすでまは
なやしまれしに
校業通いそてき
授をて。しと
体じすをる

[illegible]

生に
から
様
か
の
徒
は、
こ
よ
る
す
け
ま
つ
で
い
に
と
身
を
こ
し
勢
む
姿
組
に
る
に
す
と
に
個
う
学
ど
し
ら
な
決
自
任
解
担
で
す
科
ん
で
教
進
と
、
こ
員
け
な
職
つ
切
年
見
大
学
を
で
や
題
上
任
課
く
担
う
て
ら
い
て
自
ら
き
よ

【寒】「寒い日」に「制服」の「スカート」が「ズボン」だったらと思います。代わりに「ジャージ」を着用して過ごして良いように検討していただきたいです（登校時も含め）。

応状、区まい
 対、りのれた
 のし通女こき
 へ続ける男、い
 さ継い。はて
 暑をてた間し
 な校しし年応
 常登せま2対
 異服らしとり
 の制知動あ限
 季のお始。る
 夏状にけすき
 。現で向まで
 す、すにり、
 まは、ジおて
 りておんてじ
 おいなエめ応
 てつ。ち進に
 しにすルう情
 奨季まデよ事
 推冬りモる、
 を、いのきえ
 が、ま服で考
 校すて制択の
 登でしの選々
 るる討らが個
 よこ検かト、
 にとを度一が
 服る応年力す
 制い対8スで
 「てな和やの
 はし要令ンる
 て施必、ボな
 じし実てりズにす
 と途じよ、服ま
 校別応度く制い
 学、に年なの思
 は況今別でと